

## 選挙運動用自動車の確認等について

## 1. 設備外積載許可の要否についての確認

日 時	事 項	場 所
9月11日(木) 正午まで ※持参する日 の前日までに 大仙警察署 交通課へ持 参日時連 絡が必要	<b>●ルーフキャリア・選挙用看板等の自動車への取り付け状況がわかる書類の提出</b>  <b>【必要なもの】</b> ①選挙運動用自動車積載状況図(積載物の長さ等記載のうえ)【別紙1】 ②ルーフキャリア・選挙用看板等の取り付け状況を確認できる写真等【別紙2】 ③当該車両の自動車検査証の写し	大仙警察署 交通課 ☎63-3355 担当 鈴木

現地確認  
必要

現地確認不要

看板等を取り外さずそのまま選挙運動で使用する。  
日常生活で使用する場合はビニールシート等で覆うなどする。

## 2. 積載状況の確認

日 時	事 項	場 所
大仙警察署と調整	●大仙警察署による積載状況の確認	当該車両の保管場所

申請・許可  
必要

申請・許可不要

看板等を取り外さずそのまま選挙運動で使用する。  
日常生活で使用する場合はビニールシート等で覆うなどする。

## 3. 設備外積載の申請・許可

日 時	事 項	場 所
9月12日(金) 正午まで	<b>●申請に必要なもの</b> ・設備外積載許可申請書(申請書は主たる運転者でよい)【別紙3】 2部 押印不要 ・選挙運動用自動車積載状況図【別紙1】 2部 ・運転経路図【別紙4】 2部 ・運転者一覧表【別紙5】 2部 【以下は、任意となり必要な際に提出します。】 ・車検証の写し 2部 ・申請人(主たる運転者)の免許証の写し 2部 なお、複数の運転者が運転する場合は、その運転手全員分の免許証の写し 2部	大仙警察署 交通課 ☎63-3355 担当 鈴木

## 4. その他

- ・選挙運動用自動車が万が一故障した場合は、他の車を用意していただき審査を受けてください。

選挙運動用自動車の設備外積載許可申請等の手続について

1 設備外積載許可が不要な場合

- (1) 自動車に市販のルーフキャリア等の物品積載装置を適正に取り付け、これに選挙用看板や拡声器等を積載するとき。
- (2) 物品積載装置を設けた状態で自動車として登録され、同積載装置に選挙用看板や拡声器等を積載するとき。

2 設備外積載許可が必要な場合

- (1) ルーフキャリア等の外周に物品を取り付けるなど、積載のために設備された場所以外に積載するとき。
- (2) ルーフキャリア等を取り付ける際、純正部品以外を使用して取り付けたとき。
- (3) 自動車の車体に自動車用品として市販されていないものを取り付けるとき。

3 積載状況の確認

設備外積載許可の要否について疑義がある場合は、以下の要領で問合わせ願います。

(1) 資料の準備

ア ルーフキャリア等の自動車への取り付け状況を確認できる図面、写真など。

イ 選挙用看板や拡声器等のルーフキャリア等への取り付け状況を確認できる図面、写真など。

ウ 当該車両の自動車検査証の写し。

(2) 確認要領

資料の準備が整いましたら、出発地を管轄する警察署の交通課に連絡し、資料を当該警察署に持参してください。

4 設備外積載許可が必要な場合の手続

(1) 必要書類

ア 設備外積載許可申請書

設備外積載許可申請書（以下「申請書」という。）は、警察署に準備しておりますが、あらかじめ記載の上、持参するようにしてください。

イ 運転者一覧表等

申請者は、当該車両の運転者とし、運転者が複数の場合は、別紙に他の運転者の住所、氏名、免許の種類及び免許証番号を記載した一覧表を添付してください。

ウ 運転経路図

地図に運転する経路（範囲）を色ペンで明示してください。



エ 選挙運動用自動車積載状況図

看板やスピーカーの地上高、看板の大きさ等を記載してください。

オ 申請書（添付書類含む。）は、2部必要となります。

5 積載時の注意事項

(1) 道路法に基づく車両の最高限度

荷物を積載した状態で、長さが12m、幅が2.5m、高さが3.8mのいずれかを一つでも超えた場合は、道路管理者の特殊車両通行許可が必要となります。

(2) 道路交通法施行令に基づく車両の最高限度

以下の最高限度を超える場合は、設備外積載許可とは別に制限外積載許可が必要になります。

○ 積載物の大きさ

- ・ 自動車の長さの1.2倍を超える場合
- ・ 自動車の幅の1.2倍を超える場合

○ 積載の方法

- ・ 自動車の車体の前後から自動車の長さの1.1倍の長さを超えてはみ出す場合
- ・ 自動車の車体の左右から自動車の幅の1.1倍の幅を超えてはみ出す場合
- ・ 積載物を積載した高さが地上高3.8mを超える場合

6 申請書

申請書は、警察本部ホームページ又は警察署の窓口にあります。

7 警察署での確認事項

選挙運動用自動車に対する設備外積載許可は、道路交通法上の車両に対する許可ですので、公職選挙法に関する疑義がある場合は、選挙管理委員会に確認してください。

8 運輸支局に確認を要する事項

(1) 車体への取付方法に関する事項

車体に溶接又はリベットで装着する「恒久的取付方法」により物品積載装置を取り付ける場合は、その規模、形状によっては、自動車検査証の記載事項の変更手续をとる必要がありますので、秋田運輸支局に確認してください。

(2) 選挙看板用照明灯に関する事項

看板用照明の光源が、後続車両の運転者から視認可能（点灯している部分が直視できる状態をいい、同照明の取付け位置が車体のいずれかの面であることを問いません。）であれば、道路運送車両の保安基準に抵触するおそれがありますので、設置状況に疑義がある場合は、必要に応じて秋田運輸支局に確認してください。

この担当 交通課 交通規制係

☎ (0187) 63-3355

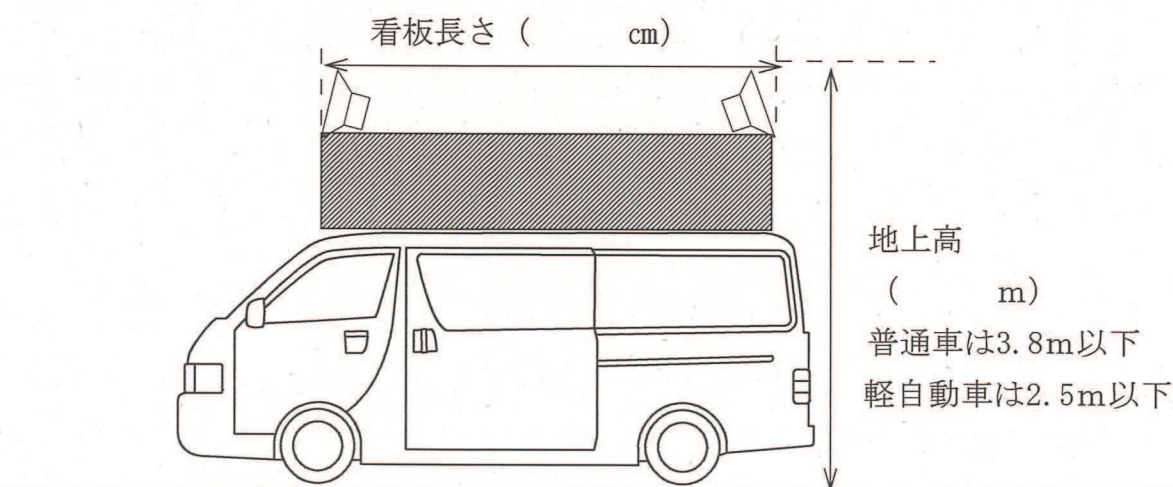
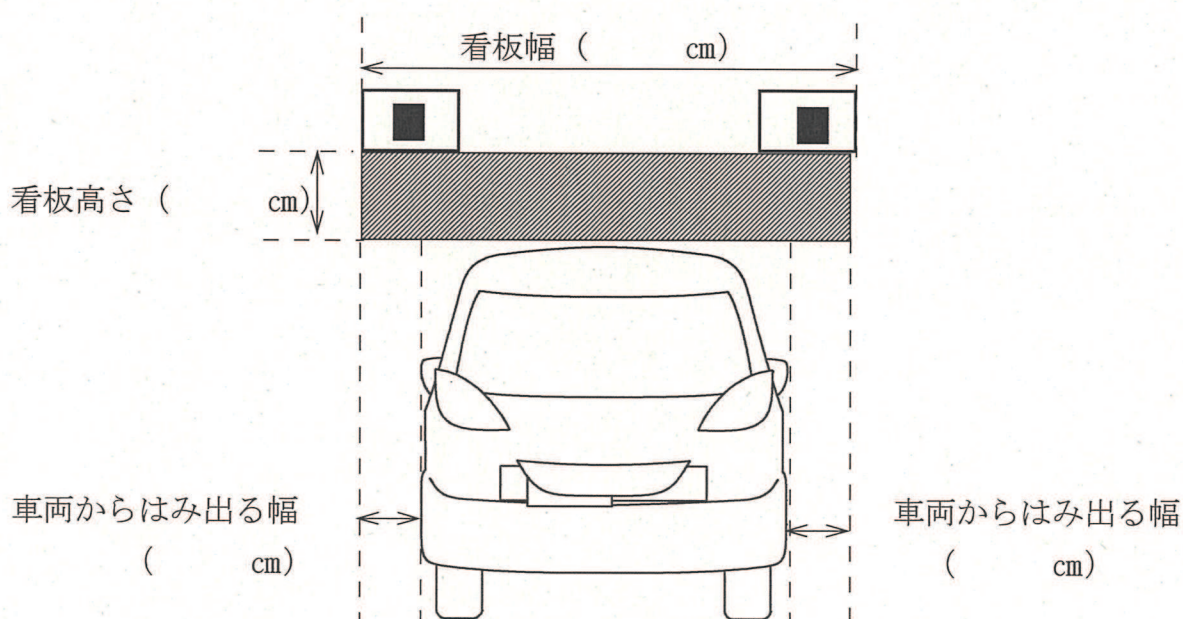
# 選挙運動用自動車積載状況図

選挙立候補予定者

氏名 \_\_\_\_\_

選挙事務所電話番号 \_\_\_\_\_

車両ナンバー \_\_\_\_\_



※ 公選法で看板の大きさは、長さ（縦）273cm、高さ（横）73cmを超えてはならないとされている。



## 写真撮影例



車両の前面を撮影。



車両の側面を撮影。





看板や拡声器の積載状況を撮影。



車体と積載装置の取付け状況を撮影。



## 例 の 要 不 可 許

例 1



市販のルーフキャリアの積載部分に看板を取付けている。

例 2



市販のルーフキャリアの外枠上に看板を取付けたもの。

### 例 3



車体と積載装置の取り付け  
状況を撮影してください。

市販のルーフキャリアの積載部分に看板を取付けている。



## 許可を必要とする例

### 例 1



車体既存の取付穴に自作した看板枠をボルトで取り付けている。

### 例 2



市販のルーフキャリア取付金具に純正品外のパイプを連結し、その上に看板を取り付けている。



例 3



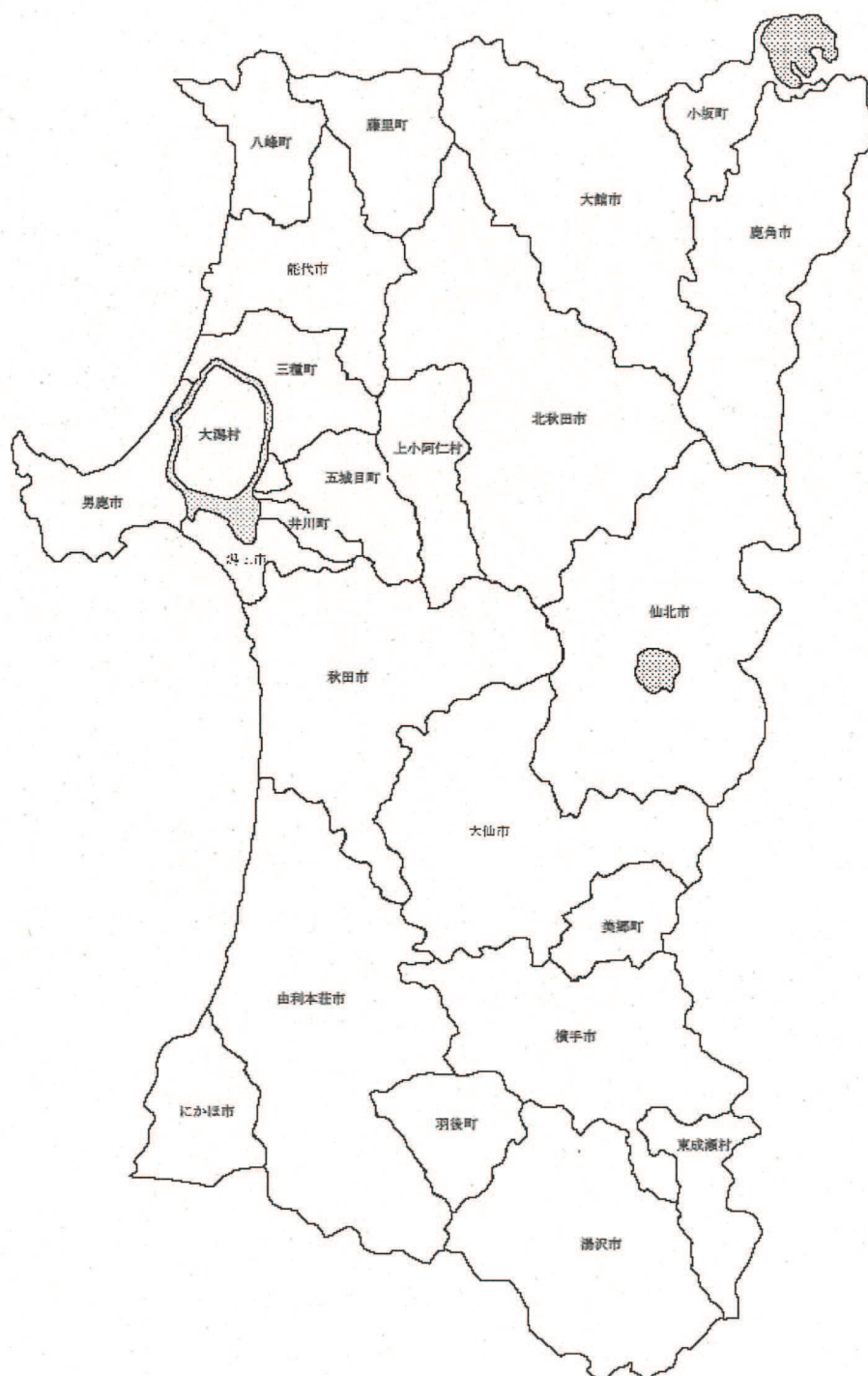
市販のルーフキャリア後方下部に自作した土台を補強している。  
(車両後部を接写)



## 設備外積載許可申請書記載例

<div style="text-align: center;"> <div style="display: inline-block; text-align: left;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">制限外積載 設備外積載 荷台乗車</div> </div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> 許可申請書 </div> </div>						
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 〇 〇 警察署長 殿 </div> <div> 令和 〇 年 〇 月 〇 日 </div> </div>						
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 〇〇議会議員 立候補予定者 甲野一郎 </div> <div> 申請者 住所氏名 </div> <div> 〇〇〇1丁目1番1号 乙野 太郎 </div> </div>						
申請者の免許の種類	中 型	免許証番号	2 3 6 8 0 2 0 6 1 1 5 0			
車両の種類	普通貨物車	番号標に表示されている番号	細 XXX と 1234			
車両の諸元	長 さ	幅	高 さ	最大積載重量		
	4 . 5 5 m	1 . 6 9 m	1 . 8 6 m	1 . 5 6 0 Kg		
運 搬 品 名	選挙用看板及びスピーカー					
制限をこえる 大きさ又は 重量	長 さ	幅	高 さ	重 量		
	m	m	m	Kg		
制限をこえる 積 載 の 方 法	前	後	左	右		
	m	m	m	m		
設 備 外 積 載 の 場 所			荷 台 に 乗 せ る 人 員			
申請車両の屋根						
運 転 の 期 間	令和 〇 年 〇 月 〇 日から令和 〇 年 〇 月 〇 日まで					
運 転 経 路	出 発 地	経 由 地	目 的 地			
	〇 〇 市	別紙運転経路図のとおり	出発地に戻る			
	通行する道路	国道、県道、市道				
第 〇〇 号 <div style="text-align: center;"> 制限外許可証 </div> <p>上記のとおり許可する。ただし次の条件に従うこと。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">条 件</td> <td> 1. 転落等の危険防止の措置をとること  2. 法第55条2項(乗車又は積載方法)の規定に違反しないこと  <del>3. 貨物の見やすい箇所に昼間は0.3メートル平方以上の赤布を、 夜間は赤色灯又は反射器をつけること</del>  <del>4. 長大物件、重量物の場合は時速40km以下で安全運行すること</del> </td> </tr> </table> <div style="text-align: right;"> 令和 〇 年 〇 月 〇 日  〇 〇 警察署長 印 </div>					条 件	1. 転落等の危険防止の措置をとること 2. 法第55条2項(乗車又は積載方法)の規定に違反しないこと <del>3. 貨物の見やすい箇所に昼間は0.3メートル平方以上の赤布を、 夜間は赤色灯又は反射器をつけること</del> <del>4. 長大物件、重量物の場合は時速40km以下で安全運行すること</del>
条 件	1. 転落等の危険防止の措置をとること 2. 法第55条2項(乗車又は積載方法)の規定に違反しないこと <del>3. 貨物の見やすい箇所に昼間は0.3メートル平方以上の赤布を、 夜間は赤色灯又は反射器をつけること</del> <del>4. 長大物件、重量物の場合は時速40km以下で安全運行すること</del>					

- 注 1 「車両の種類」は、単に普通と記載せず、「普通乗用車・普通貨物車」と記載すること。
- 2 申請書の長さ、幅、高さは「メートル」単位なので、小数点を確認すること。
- 3 「運搬品名」は、単に看板とせず、「選挙用看板及びスピーカー」と記載すること。
- 4 記載のない欄には斜線を引くこと。



※ 運転する経路（範囲）を色ペン等で明示すること。



## 運転者一覧表

(申請者に記載した運転者の他に運転者がいる場合)

住 所	氏 名	免許の種類	免 許 番 号